

みかん初荷出発式

9月24日、久賀にあるJA山口県周防大島柑橘選果場で、令和8年産「山口大島みかん」の初荷出発式が行われました。

令和8年産は、平年より梅雨明けが二週間程早く、また7月上旬から9月上旬にかけて厳しい干ばつや高温により生育が心配されましたが、農家の皆さんによる猛暑の中でのかん水などの努力により、美味しい果実に仕上がりました。今後、順次品種を変えながら、美味しいみかん楽しめる季節が始まります。



▲選果の様子

プールまつり開催

9月22日、三蒲にあるB&G海洋センター温水プールでプールまつりが開催されました。

昨年、大規模な改修工事により温水化リニューアルオープンし、さらなる施設の利用促進を図るとともに、地域住民の健康や、コミュニティの活性化を目的に行われました。

当日は親子連れなど91人の応募があり、障害物レースや浮島レース、宝探しなどたくさんのイベントが行われ、参加した皆さんは時間いっぱい楽しみました。



▲泳いだり潜ったりしてたくさんの宝を探しました



▲藤本町長も安全運転を呼びかけました

秋の全国交通安全運動

9月21日から30日までの10日間実施された「秋の全国交通安全運動」の一環で、最終日となる9月30日、旧JA山口県三蒲ふれあい店倉庫前で、交通安全運動街頭キャンペーンが実施されました。

当日は、大島郡連合婦人会と柳井交通安全協会、柳井警察署の皆さん総勢27人が、交通安全グッズを渡ししながら、ドライバーへ安全運転を呼びかけました。

秋季全国火災予防運動（11月9日～15日）

全国統一防火標語

火の確認 いい日を支える いい習慣

住宅防火 いのちを守る 10のポイント

【4つの習慣】

- (1) 寝たばこは絶対にしない、させない
- (2) ストープの周りに燃えやすいものを置かない
- (3) こんろを使うときは火のそばを離れない
- (4) コンセントはほこりを清掃し、不必要なプラグは抜く

【6つの対策】

- (1) 火災の発生を防ぐために、ストーブやこんろ等は安全装置の付いた機器を使用する
- (2) 火災の早期発見のために、住宅用火災警報器を定期的に点検し、10年を目安に交換する
- (3) 火災の拡大を防ぐために、部屋を整理整頓し、寝具、衣類及びカーテンは、防炎品を使用する
- (4) 火災を小さいうちに消すために、消火器等を設置し、使い方を確認しておく
- (5) お年寄りや身体の不自由な人は、避難経路と避難方法を常に確保し、備えておく
- (6) 防火防災訓練への参加、戸別訪問などにより、地域ぐるみの防火対策を行う

問い合わせ

柳井地区広域消防組合 予防課
☎ 0820 (23) 7774